

公民館情報

公民館をご利用の皆さまへ

今年度から、使用料等が一部変更となっておりますのでお知らせします。

【麻生公民館の使用料について】

● 3階 多目的室

午前（9：00～12：00） 1,600円

午後（12：00～17：00） 1,600円

夜間（17：00～22：00） 1,900円

※この他全館各室の使用料変更はありません。

【カラオケ機器の使用料について】

● 麻生公民館および玉造公民館に設置されて

いる通信カラオケ機器

午前・午後・夜間 各 1,000円

例) 午前から午後まで使用した場合は、

2,000円となります。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【問】 北浦公民館 ☎ 0291-35-3777

「常陸国風土記」遺称地巡り旅2

あらはらのおか 現原丘

所在地：行方市芹沢（諸説有）

風土記一言メモ（2）

現在は「常陸国風土記」とよばれていますが、実際には「風土記」という名ではなく、国司から都への「解」と呼ばれる報告書でした。報告内容は、郡や郷の名、特産品、土地の沃瘠、地名の由来、古老相伝の旧聞等でした。



あらはら やまとたけるのすめらみこと たまのしみず
現原の丘は、倭武天皇が常陸の国を巡った時、玉清井の次に訪れた場所です。天皇は輿に乗って現原の丘に着くと、そこで筑波の神々にお供え物をしました。その後、四方を眺めて、お付きの人々を振り返り「ここから遥を見渡すと、山ひだと海の入江が互いに交錯しながらどこまでも続き、峯の頭には雲が浮かび、谷は霧を抱いて趣があり土地の形状も実に素晴らしい。ぜひ、この土地の名を、美しいという意味で行細の国と付けるべきだろう」と言いました。

後の世に、この故事にならい、この地を行方と呼ぶようになったという地名の由来のお話です。

この逸話には、行方の名の由来となった、美しい土地の様子が目に浮かぶように語られています。

※遺称地とは、遺構・遺跡があったと古くから伝承のある地のことで、諸説あります。

※表記および記述等は、講談社学術文庫「常陸国風土記全訳注」、玉造町史・郷土史家 羽生 均氏「常陸国風土記菅政友による写本を読む」等によります。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意！！



【事例】

市の新型コロナウイルス対策室の職員を名乗る人物から「市で給付金を支給する予定だ。現在、市役所は忙しいため、窓口対応していない。対象者のみ電話をかけている。手続きをする際キャッシュカードの番号または銀行口座番号と暗証番号が必要になるため教えてほしい」という電話がかかってきた。不審に思い、なぜ暗証番号が必要なのかと聞いたところ電話を切られてしまった。詐欺なのだろうか。被害にはあっていないが、不安だ。

【解説】

新型コロナウイルスの感染拡大に関連した相談が、全国の消費生活センター等に寄せられています。新型コロナウイルス対策に便乗し、市役所などの公的機関や金融機関などになりすまして、個人情報や口座情報を詐取しようとする相談が見られます。電話やメール等で「給付金があるので個人情報や口座情報を教えてほしい」と言われたら、詐欺の疑いがあります。市役所や金融機関、警察が暗証番号を尋ねたり、キャッシュカードや通帳を送るように指示したりすることは一切ありません。このような電話があった際は電話を切り、絶対に口座情報や暗証番号等を教えたりしないでください。

今後、新たな手口が現れる可能性があります。少しでもおかしいと感じた場合やトラブルに遭った場合は、一人で悩まず行方市消費生活センターや警察等にご相談ください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446